

4 全体会 SENA 報告

San-En-Nanshin Summit 2016 in Higashimikawa

■ 報告

- 「三遠南信アンテナショップ事業について」
- 「三遠南信自動車道開通時の経済効果について」

三遠南信地域連携ビジョン推進会議 事務局長 藤野 仁

それでは、皆様お疲れのところ恐縮でございます。短い時間の中で2つの事業をご報告させていただきますと思います。

まず1つ目、アンテナショップ事業でございます。アンテナショップ事業とは、ウェブサイト上のショップでございますけれども、こちらは連携ビジョンの重点プロジェクトに位置づけられたもので、それがこのたびいよいよ開設の運びとなりましたので、ご報告させていただきますものでございます。

このサイトは、本地域の特産品を広く紹介することで、地域の魅力もあわせて発信するということを目指したものでございます。このためサイトのコンセプトとしては、大手ショッピングサイトのように扱う品数とか価格を競うものではなく、ここにあります3点のことにこだわってサイトをつくりました。

1つ目は、地域の風土、気候、人々によって生まれた産品であるということです。

2つ目は、歴史や由来といった魅力的なストーリーが産品に備わっているかどうかということです。

そして3つ目は、隠れた産品へのこだわりでございます。とても魅力的な産品でありながら、例えば、地元以外に知られていないようなものを紹介することによりまして産品の販路拡大はもちろん、地域の新たな魅力発信に期待できるものかどうかということでございます。

次に、トップページのデザインでございま

す。それぞれ商品の写真がございますけれども、写真にカーソルを合わせますと、産品の名前が表示されます。トップページからクリックしてまいりますと、産品のページが展開されまして、画面にもございますとおり、その産品の購入方法なども表示されるようになっております。例えば、パソコンから産品の出展者がネット販売なんかをしているところだと、ここからそのまま外部リンクにつながって、そのまま注文もいただけるようになっております。それから、こだわりの3つのことも表示してございます。

産品のページ以外にも、「三遠南信とは」という地域の紹介のページや、この地域は家康ゆかりの地域でございますので、そういった特産品にキーワードをあわせて紹介をした家康ゆかりの特産品という特集ページがあります。これが直虎ゆかりの特産品です。やはり平成29年 NHK 大河ドラマの主人公となります井伊直虎のゆかりのものを集めたものでございます。

そしてサイト公開は、3月1日を予定しておりますので、どうぞ多くの皆様の閲覧をお願いしたいと思います。恐らく、県境を超えた、こういった SENA のような官民連携組織による特産品紹介サイトということは、全く根拠はないのですけれども、恐らく日本で初めてではないかと思っておりますので、どうぞ閲覧ください。よろしく願いいたします。

続きまして、2つ目の事業報告をさせていただきます。

三遠南信自動車道開通時の経済効果でございます。経済効果といいましても、調査の前段として非常に条件を絞りまして、限られた条件の中でこういった効果が見込めるであろうということになります。経済開発協議会と共同で調査機関に外部委託をして行ったも

のでございます。

三遠南信自動車道は人的交流はもとより、いろいろな分野で期待されておりまして、そういった中、この調査はウェブアンケート調査、それから事業者ヒアリング、こういった結果を踏まえまして、整備効果と開通効果の2つの側面で経済波及効果を調査いたしました。

まず、ウェブアンケート調査については、全国342のサンプルをインターネットから集めまして、本地域への関心度とか観光ニーズなどについて調査いたしました。その結果、約6割の方が三遠南信地域のことを知っていて、地域内の観光地としては豊川稲荷、浜名湖、南アルプスなどの知名度が高いこととなりました。

また、三遠南信自動車道に向けた期待としては、魅力的な観光情報の発信が高かったことから、こうした情報発信により開通効果がより発揮されるものと思われれます。

次に、地域内の事業者62社にヒアリングとアンケート調査を行いました。本地域の特性としては、豊かな自然環境ともものづくりが挙げられるとともに、開通の主体として輸送コストの削減や時間短縮による取引拡大などが高いポイントを占めております。また、こうした効果を高めるために必要なこととして、開通のメリットをより多くの企業の皆様に発信すべきであるとか、開通を見据えた事業展開を検討していくべきといった回答が多く、既に開通を見据えた取り組みをしている企業があることもわかりました。

こうしたことから事業者にとって開通のメリットは大変大きいものですが、今の時期から効果的な取り組みによって、より効果が大きくなるものと思われれます。

次に、経済波及効果の推計ですが、画面左が整備効果、右が開通効果となります。整備効果は建設への直接投資によってもたらされる生産誘発による効果となります。これは建

設、直接投資額を県ごとに案分しまして、各県の産業連関表を当てはめた結果として、6,021億円と推計されました。開通効果は3時間圏内の人口増加による経済効果、それから交通短縮縮減による効果を足して推計したものでございます。時間短縮による観光客の増加に加え、時間短縮を金銭的価値として換算して、宿泊消費額に相当させたもので、年間131億、という効果が推計されました。

以上、開通時の経済効果は整備効果が6,022億円、開通効果が131億円となり、限定した調査の結果としても、開通の効果が非常に大きいことが確認されました。

また、ウェブアンケートやヒアリングの結果から開通効果をさらに高めるためには、今の時期から住民、事業者、行政が連携した取り組みがさらに必要になることということが確認されました。

なお、今スクリーンでご紹介したもの、それからより詳しい報告につきましては、SENAのホームページで間もなく公開されますので、よろしかったら、そちらもご覧ください。

以上、三遠南信自動車道開通時の経済波及効果調査の結果報告です。どうもありがとうございました。